



平成 27 年 9 月 10 日

各 位

会 社 名 サンリン株式会社
代表者名 代表取締役社長 柳澤 勝久
(J A S D A Q ・ コード 7486)
問合せ先
役職・氏名 常務取締役管理本部長 大槻 清人
電話 0263-97-3030

(訂正)「平成 26 年 3 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社は、平成 25 年 8 月 8 日に開示いたしました「平成 26 年 3 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部を訂正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 訂正内容と理由

訂正内容と理由につきましては、別途、本日（平成 27 年 9 月 10 日）付「平成 28 年 3 月期 第 1 四半期決算短信及び過年度に係る決算短信等（訂正版）の公表について」にて開示しておりますのでご参照ください。

2. 訂正箇所

訂正箇所が多数に及ぶため、訂正前及び訂正後の全文をそれぞれ添付し、訂正の箇所には下線を付して表示しております。

以上

(訂正後)



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月8日

上場会社名 サンリン株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7486 URL http://www.sanrinkk.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柳澤 勝久
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長兼経理部長 (氏名) 大槻 清人 TEL 0263-97-3030
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	6,997	△0.4	222	78.2	250	31.8	131	64.8
25年3月期第1四半期	7,025	9.3	124	△51.9	190	△36.8	79	△30.2

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 130百万円 (170.6%) 25年3月期第1四半期 48百万円 (△24.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	<u>10.72</u>	—
25年3月期第1四半期	<u>6.51</u>	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	<u>21,588</u>	<u>14,241</u>	<u>65.8</u>
25年3月期	<u>22,556</u>	<u>14,303</u>	63.3

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 14,214百万円 25年3月期 14,275百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	18.00	18.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	18.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	14,000	<u>4.1</u>	380	<u>123.7</u>	480	<u>74.3</u>	250	<u>125.3</u>	20.38
通期	35,000	<u>3.3</u>	1,000	<u>13.0</u>	1,150	<u>7.2</u>	600	<u>5.0</u>	49.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想につきましては、本日(平成25年8月8日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期1Q	12,300,000株	25年3月期	12,300,000株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	16,164株	25年3月期	59,914株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期1Q	12,245,919株	25年3月期1Q	12,240,126株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に対する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、全国的には「アベノミクス」効果による緩やかな回復基調となりましたが、日経平均株価もFRB議長の発言に影響を受けるなど、一進一退を繰り返すやや神経質な展開となり、特に当社グループの主な営業エリアである長野県では、景気回復も実感に欠ける状況で推移いたしました。

当社グループの主要事業でありますエネルギー業界におきましては、太陽光など再生可能エネルギー発電設備の設置が促進されておりますが、電力各社による原子力発電所の再稼働申請等楽観を許さない状況もあり、国のエネルギー政策については引き続き注視して行く必要があります。

このような状況のもと、当社グループは従来より提案してまいりました「エネルギーのベストミックス」により、LPガス・石油・太陽光発電等お客様の実情に即したトータルな提案営業を積極的に行い、エネルギー利用の高効率化を推進する一方、徹底したコスト削減や適正利益の確保に努めてまいりました。

当第1四半期連結累計期間の業績は、ほぼ前年並みに推移したことから売上高は6,997百万円（前年同四半期比0.4%減）となりました。

利益面におきましては、仕入価格の変動に応じた適正な販売価格の設定や退職給付費用の減少を含め経費の圧縮等により利益の確保に努めたこと、青果事業において利益改善が図られたこと、その他事業における不動産開発等が奏効したこと、自社太陽光発電設備が本格稼働したこと、前期と比較してLPガスの仕入価格変動による売上原価への影響が軽微であり売上総利益が増加したこと等から、営業利益は222百万円（前年同四半期比78.2%増）、経常利益は250百万円（前年同四半期比31.8%増）となりました。特別利益および特別損失を加減した税金等調整前四半期純利益は244百万円（前年同四半期比46.4%増）となり、税金費用113百万円を控除した四半期純利益は131百万円（前年同四半期比64.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末比967百万円減少し、21,588百万円となりました。その主な要因は、現金及び預金の増加363百万円、受取手形及び売掛金の減少1,252百万円、建設仮勘定の減少82百万円等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末比906百万円減少し7,347百万円となりました。この主な要因は、支払手形及び買掛金718百万円、未払法人税等90百万円、賞与引当金141百万円の減少等によるものであります。

純資産は、配当金の支払等により前連結会計年度末比61百万円減少し、14,241百万円となりました。この結果、自己資本比率は65.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、利益面におきまして、仕入価格の変動に応じた適正な販売価格の設定や退職給付費用の減少を含め経費の圧縮等により利益の確保に努めたこと、青果事業において利益改善が図られたこと、その他事業における不動産開発等が奏効したこと、自社太陽光発電設備が本格稼働したこと、前期と比較してLPガスの仕入価格変動による売上原価への影響が軽微であり売上総利益が増加したこと等により、予想数値を上回る見通しとなったことから、第2四半期連結累計期間の業績予想を修正いたしました。

なお、通期の業績予想につきましては、取扱商品の性質上、季節的変動が大きい灯油及びLPガス等のエネルギー関連事業の第3四半期および第4四半期に占めるウェイトが高く、また、為替や原油価格の動向、燃料類の仕入価格や気候の変動等、当社グループの売上高及び利益面における価格及び数量に対し不確定な要素を含むため、現時点では平成25年5月9日発表時の通期業績予想の修正は行っておりません。今後業績予想を修正する必要がある際には、速やかにお知らせいたします。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,857	5,221
受取手形及び売掛金	<u>3,981</u>	<u>2,729</u>
商品及び製品	<u>1,351</u>	<u>1,408</u>
仕掛品	11	6
原材料及び貯蔵品	222	191
繰延税金資産	<u>143</u>	<u>91</u>
その他	191	148
貸倒引当金	<u>△13</u>	<u>△1</u>
流動資産合計	<u>10,746</u>	<u>9,798</u>
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,180	8,328
減価償却累計額及び減損損失累計額	△6,459	△6,495
建物及び構築物(純額)	<u>1,721</u>	<u>1,833</u>
機械装置及び運搬具	4,366	4,375
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,726	△3,748
機械装置及び運搬具(純額)	<u>640</u>	<u>626</u>
工具、器具及び備品	2,424	2,448
減価償却累計額及び減損損失累計額	△2,113	△2,129
工具、器具及び備品(純額)	<u>311</u>	<u>319</u>
土地	5,761	5,751
建設仮勘定	94	12
有形固定資産合計	<u>8,529</u>	<u>8,542</u>
無形固定資産		
その他	224	206
無形固定資産合計	<u>224</u>	<u>206</u>
投資その他の資産		
投資有価証券	2,412	2,415
繰延税金資産	269	259
差入保証金	248	241
その他	<u>246</u>	<u>255</u>
貸倒引当金	<u>△120</u>	<u>△131</u>
投資その他の資産合計	<u>3,056</u>	<u>3,041</u>
固定資産合計	<u>11,810</u>	<u>11,790</u>
資産合計	<u>22,556</u>	<u>21,588</u>

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,705	1,987
短期借入金	3,033	3,068
1年内返済予定の長期借入金	79	43
未払法人税等	128	37
賞与引当金	239	98
その他	610	635
流動負債合計	6,798	5,870
固定負債		
長期借入金	123	145
繰延税金負債	68	75
退職給付引当金	917	902
役員退職慰労引当金	142	148
資産除去債務	23	23
その他	179	180
固定負債合計	1,455	1,476
負債合計	8,253	7,347
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,512	1,512
資本剰余金	1,248	1,245
利益剰余金	11,425	11,335
自己株式	△40	△8
株主資本合計	14,146	14,085
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	129	128
その他の包括利益累計額合計	129	128
少数株主持分	27	27
純資産合計	14,303	14,241
負債純資産合計	22,556	21,588

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	7,025	6,997
売上原価	5,518	5,418
売上総利益	1,506	1,579
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	463	449
退職給付費用	44	6
役員退職慰労引当金繰入額	9	7
その他の人件費	155	161
賞与引当金繰入額	96	84
貸倒引当金繰入額	△0	△14
消耗品費	118	135
減価償却費	106	109
その他	387	416
販売費及び一般管理費合計	1,381	1,356
営業利益	124	222
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	23	24
保険解約返戻金	28	—
その他	24	26
営業外収益合計	77	51
営業外費用		
支払利息	6	5
持分法による投資損失	0	2
貸倒引当金繰入額	3	13
その他	1	1
営業外費用合計	12	23
経常利益	190	250
特別利益		
固定資産売却益	3	5
特別利益合計	3	5
特別損失		
固定資産除却損	1	0
減損損失	23	9
投資有価証券評価損	2	1
特別損失合計	27	11
税金等調整前四半期純利益	167	244
法人税等	87	113
少数株主損益調整前四半期純利益	79	131
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△0	0
四半期純利益	79	131

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	<u>79</u>	<u>131</u>
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△29	0
持分法適用会社に対する持分相当額	△2	△1
その他の包括利益合計	<u>△31</u>	<u>△0</u>
四半期包括利益	<u>48</u>	<u>130</u>
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	<u>48</u>	<u>130</u>
少数株主に係る四半期包括利益	△0	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(訂正前)



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月8日

上場会社名 サンリン株式会社 上場取引所 東
コード番号 7486 URL http://www.sanrinkk.co.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柳澤 勝久
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長兼経理部長 (氏名) 大槻 清人 TEL 0263-97-3030
四半期報告書提出予定日 平成25年8月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	7,006	△0.3	223	84.3	265	39.3	145	78.8
25年3月期第1四半期	7,028	9.3	121	△53.5	190	△37.1	81	△29.4

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 144百万円 (189.9%) 25年3月期第1四半期 49百万円 (△23.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	<u>11.87</u>	—
25年3月期第1四半期	<u>6.64</u>	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	<u>21,622</u>	<u>14,280</u>	<u>65.9</u>
25年3月期	<u>22,577</u>	<u>14,328</u>	63.3

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 14,253百万円 25年3月期 14,300百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	18.00	18.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	18.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	14,000	<u>4.0</u>	380	<u>129.7</u>	480	<u>73.6</u>	250	<u>119.4</u>	20.38
通期	35,000	<u>3.2</u>	1,000	<u>18.7</u>	1,150	<u>8.8</u>	600	<u>2.7</u>	49.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想につきましては、本日(平成25年8月8日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期1Q	12,300,000株	25年3月期	12,300,000株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	16,164株	25年3月期	59,914株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期1Q	12,245,919株	25年3月期1Q	12,240,126株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に対する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、全国的には「アベノミクス」効果による緩やかな回復基調となりましたが、日経平均株価もFRB議長の発言に影響を受けるなど、一進一退を繰り返すやや神経質な展開となり、特に当社グループの主な営業エリアである長野県では、景気回復も実感に欠ける状況で推移いたしました。

当社グループの主要事業でありますエネルギー業界におきましては、太陽光など再生可能エネルギー発電設備の設置が促進されておりますが、電力各社による原子力発電所の再稼働申請等楽観を許さない状況もあり、国のエネルギー政策については引き続き注視して行く必要があります。

このような状況のもと、当社グループは従来より提案してまいりました「エネルギーのベストミックス」により、LPガス・石油・太陽光発電等お客様の実情に即したトータルな提案営業を積極的に行い、エネルギー利用の高効率化を推進する一方、徹底したコスト削減や適正利益の確保に努めてまいりました。

当第1四半期連結累計期間の業績は、ほぼ前年並みに推移したことから売上高は7,006百万円（前年同四半期比0.3%減）となりました。

利益面におきましては、仕入価格の変動に応じた適正な販売価格の設定や退職給付費用の減少を含め経費の圧縮等により利益の確保に努めたこと、青果事業において利益改善が図られたこと、その他事業における不動産開発等が奏効したこと、自社太陽光発電設備が本格稼働したこと、前期と比較してLPガスの仕入価格変動による売上原価への影響が軽微であり売上総利益が増加したこと等から、営業利益は223百万円（前年同四半期比84.3%増）、経常利益は265百万円（前年同四半期比39.3%増）となりました。特別利益および特別損失を加減した税金等調整前四半期純利益は258百万円（前年同四半期比54.9%増）となり、税金費用113百万円を控除した四半期純利益は145百万円（前年同四半期比78.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末比955百万円減少し、21,622百万円となりました。その主な要因は、現金及び預金の増加363百万円、受取手形及び売掛金の減少1,255百万円、建設仮勘定の減少82百万円等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末比907百万円減少し7,341百万円となりました。この主な要因は、支払手形及び買掛金719百万円、未払法人税等90百万円、賞与引当金141百万円の減少等によるものであります。

純資産は、配当金の支払等により前連結会計年度末比47百万円減少し、14,280百万円となりました。この結果、自己資本比率は65.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、利益面におきまして、仕入価格の変動に応じた適正な販売価格の設定や退職給付費用の減少を含め経費の圧縮等により利益の確保に努めたこと、青果事業において利益改善が図られたこと、その他事業における不動産開発等が奏効したこと、自社太陽光発電設備が本格稼働したこと、前期と比較してLPガスの仕入価格変動による売上原価への影響が軽微であり売上総利益が増加したこと等により、予想数値を上回る見通しとなったことから、第2四半期連結累計期間の業績予想を修正いたしました。

なお、通期の業績予想につきましては、取扱商品の性質上、季節的変動が大きい灯油及びLPガス等のエネルギー関連事業の第3四半期および第4四半期に占めるウェイトが高く、また、為替や原油価格の動向、燃料類の仕入価格や気候の変動等、当社グループの売上高及び利益面における価格及び数量に対し不確定な要素を含むため、現時点では平成25年5月9日発表時の通期業績予想の修正は行っておりません。今後業績予想を修正する必要がある際には、速やかにお知らせいたします。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,857	5,221
受取手形及び売掛金	<u>3,990</u>	<u>2,735</u>
商品及び製品	<u>1,371</u>	<u>1,445</u>
仕掛品	11	6
原材料及び貯蔵品	222	191
繰延税金資産	<u>148</u>	<u>96</u>
その他	191	148
貸倒引当金	<u>△27</u>	<u>△13</u>
流動資産合計	<u>10,767</u>	<u>9,832</u>
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,180	8,328
減価償却累計額及び減損損失累計額	△6,459	△6,495
建物及び構築物(純額)	<u>1,721</u>	<u>1,833</u>
機械装置及び運搬具	4,366	4,375
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,726	△3,748
機械装置及び運搬具(純額)	<u>640</u>	<u>626</u>
工具、器具及び備品	2,424	2,448
減価償却累計額及び減損損失累計額	△2,113	△2,129
工具、器具及び備品(純額)	<u>311</u>	<u>319</u>
土地	5,761	5,751
建設仮勘定	94	12
有形固定資産合計	<u>8,529</u>	<u>8,542</u>
無形固定資産		
その他	224	206
無形固定資産合計	<u>224</u>	<u>206</u>
投資その他の資産		
投資有価証券	2,412	2,415
繰延税金資産	269	259
差入保証金	248	241
その他	<u>206</u>	<u>202</u>
貸倒引当金	<u>△81</u>	<u>△77</u>
投資その他の資産合計	<u>3,056</u>	<u>3,041</u>
固定資産合計	<u>11,810</u>	<u>11,790</u>
資産合計	<u>22,577</u>	<u>21,622</u>

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,706	1,987
短期借入金	3,033	3,068
1年内返済予定の長期借入金	79	43
未払法人税等	124	33
賞与引当金	239	98
その他	609	632
流動負債合計	<u>6,794</u>	<u>5,865</u>
固定負債		
長期借入金	123	145
繰延税金負債	68	75
退職給付引当金	917	902
役員退職慰労引当金	142	148
資産除去債務	23	23
その他	179	180
固定負債合計	<u>1,455</u>	<u>1,476</u>
負債合計	<u>8,249</u>	<u>7,341</u>
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,512	1,512
資本剰余金	1,248	1,245
利益剰余金	11,450	11,374
自己株式	△40	△8
株主資本合計	<u>14,171</u>	<u>14,124</u>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	129	128
その他の包括利益累計額合計	<u>129</u>	<u>128</u>
少数株主持分	27	27
純資産合計	<u>14,328</u>	<u>14,280</u>
負債純資産合計	<u>22,577</u>	<u>21,622</u>

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	7,028	7,006
売上原価	5,526	5,426
売上総利益	1,502	1,580
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	463	449
退職給付費用	44	6
役員退職慰労引当金繰入額	9	7
その他の人件費	155	161
賞与引当金繰入額	96	84
貸倒引当金繰入額	△0	△14
消耗品費	118	136
減価償却費	106	109
その他	387	416
販売費及び一般管理費合計	1,381	1,356
営業利益	121	223
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	23	24
保険解約返戻金	28	—
その他	24	26
営業外収益合計	77	51
営業外費用		
支払利息	6	5
持分法による投資損失	0	2
その他	1	1
営業外費用合計	8	9
経常利益	190	265
特別利益		
固定資産売却益	3	5
特別利益合計	3	5
特別損失		
固定資産除却損	1	0
減損損失	23	9
投資有価証券評価損	2	1
特別損失合計	27	11
税金等調整前四半期純利益	167	258
法人税等	85	113
少数株主損益調整前四半期純利益	81	145
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△0	0
四半期純利益	81	145

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	<u>81</u>	<u>145</u>
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△29	0
持分法適用会社に対する持分相当額	△2	△1
その他の包括利益合計	<u>△31</u>	<u>△0</u>
四半期包括利益	<u>49</u>	<u>144</u>
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	<u>49</u>	<u>144</u>
少数株主に係る四半期包括利益	△0	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。